

改定内容・機能説明 (平成22年10月)

● WinRoad/PLAN Ver. 5.00 (Ver. 4.10 以降の改定内容)

- WinRoad/PLAN Ver. 5.00 から、Windows Vista/7 での動作が可能になりました。
- WinRoad/PLAN Ver. 5.00 は、Windows Vista/7 以前の OS (XP 等) でも使用できます。

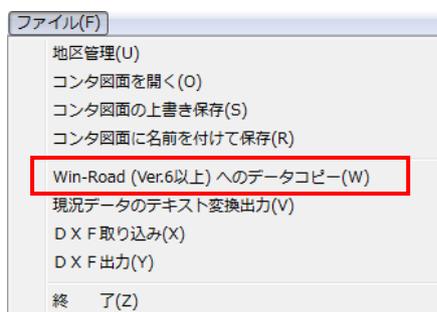
※ Windows Vista/7 で使用するにあたり、データの構造を変更しました。

旧データを使用するにはデータコンバートを行う必要があります。(後述参照)

○ 画面設定を伴わない機能強化点

- ・コンタデータ表示の拡大率を向上させました。
- ・「簡易型入れ」で、曲線拡幅・片勾配を考慮するように修正しました。
- ・選択路線(曲線)変更などの際の再表示を極力抑さえ、表示速度の向上に努めました。

○ [ファイル] - [Win-Road (Ver. 6 以上) へのデータコピー]

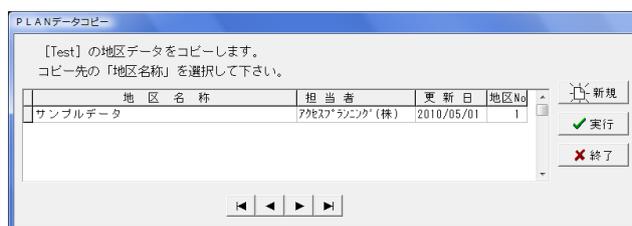


今回の改訂により、Win-Road への出力は、出力先の Win-Road のバージョンが Ver. 6.00 以上の場合にのみ出力できます。

コピー先の Win-Road の存在場所(ドライブとフォルダ)の確認と設定は、後述の [設定] - [ドライブ設定] で行って下さい。

- ①. メニューから、[ファイル] - [Win-Road (Ver. 6 以上) へのデータコピー] を選択すると、右の画面が表示されます。

※路線(曲線)を選択していないとこの機能は使用できません。



[新規] を選択すると、Win-Road の最後に PLAN の地区データを追加します。

[実行] を選択すると、下記のコピー内容の確認画面が表示され、[OK] を押すと指定された Win-Road の地区データに上書きします。



コピー先の Win-Road データを全て削除してからコピーを行う。

コピーする PLAN データ。

チェックを外すとコピーされません。

通常は、全てにチェックを入れた状態で使用します。

※この機能は、Win-Road の既存地区に存在する「標準断面」データ等を削除したくない場合や、PLAN データの任意のデータのみをコピーしたい場合に使用します。

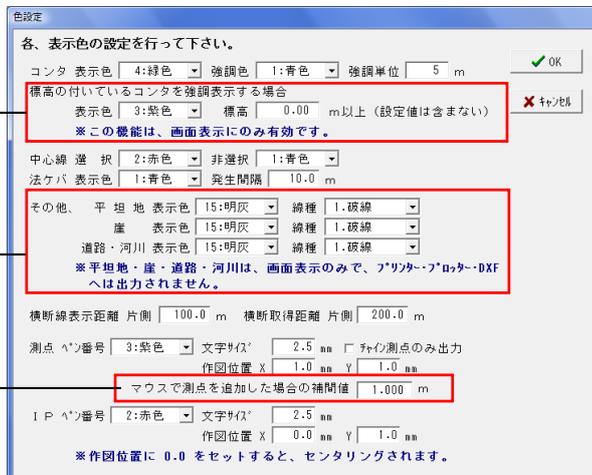
※「横断データ」をコピーした場合、Win-Road (コピー先) の『横断CAD』で参照できる CAD データは全てクリアされます。必ず Win-Road で型入れを行って下さい。

改定内容・機能説明 (平成22年10月)

○ [設定] - [各種設定]



メニューをクリックすると下記の画面が表示されます。



- ・色の設定を「9色」から「16色」に変更しました。
- ・マウスで測点を追加した場合の補間値の設定を追加しました。(設定範囲=0.001~999.999)
- ・その他、平坦地、崖、道路・河川の表示色を変更できるようにしました。
- ・標高の付いているコンタを強調表示する場合の色と標高を設定します。

ここで設定された値は、[標高編集] - [標高強調] ボタンを押した時に使用されます。



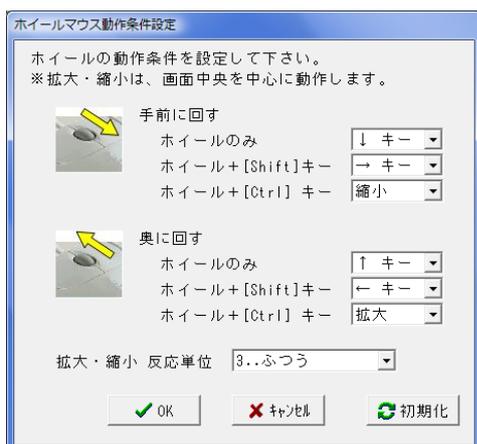
○ [設定] - [ホイールマウス設定]



ホイールマウスでの、拡大・縮小・画面移動機能を追加しました。

メニューをクリックすると、下記の設定画面が表示されます。

(初期値=下記の設定画面を参照)



※ ホイールを回した場合の設定

なし、↑キー、↓キー、→キー、←キー、
拡大、縮小 から選択。

※ ホイール動作の設定に拡大・縮小を設定した場合の
反応単位。

0..システム依存、1..速い、 2..やや速い、
3..ふつう、 4..やや遅い、5..遅い
から選択。

※ 処理スピードの速いパソコンほど「反応単位」を0~2に上げると、処理速度と表示速度が合わず、何度も再表示してしまう場合があります。その場合は「反応単位」を4~5へ下げて下さい。

○ [設定] - [ドライブ設定]

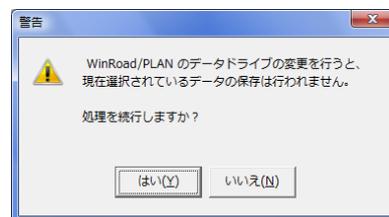


PLAN データのデータドライブと、Win-Road の存在場所の指定を行って下さい。

メニューの [設定] - [ドライブ設定] を選択すると、下記の画面が表示されます。



※コンタデータを修正・変更していた場合や、路線（曲線）を選択していた場合、左記の画面が表示される前に、下記の画面が表示されます。[いいえ] を選択し、コンタデータの保存などを行ってから、再度メニューを選択して下さい。



- ・内容を訂正し、[OK] ボタンを押した場合。
 - ・「WinRoad/PLAN 初期設定」のデータドライブを変更すると**コンタデータは破棄**されますので、再度、地区選択から行って下さい。
 - ・「Win-Road 初期設定」の Win-Road のドライブとフォルダのみを変更した場合、コンタデータや、現在選択されている路線（曲線）データは破棄されませんので、そのまま処理を継続できます。

- ・「Win-Road 初期設定」で、参照ボタン () を押すと、それぞれ次の画面が表示されます。



「システムフォルダ」の参照ボタンを押した場合は、Win-Road フォルダ内の「WrSys」フォルダを指定して下さい。



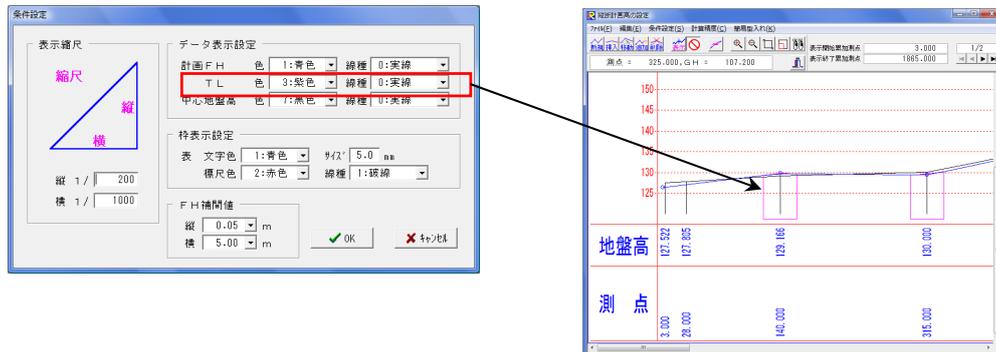
「データフォルダ」の参照ボタンを押した場合は、Win-Road フォルダ内の「WrData」フォルダを指定して下さい。

※この設定が正しくないと PLAN が Win-Road の存在先を確認できなくなり、「Win-Road へのデータコピー機能」が使えなくなりますのでご注意下さい。

改定内容・機能説明 (平成22年10月)

○ 縦断計画高の設定

- ・ FHポイント以外に、バーチカルも表示するようになりました。



- ・ [フォーメーションの編集] 入力欄に「コメント」欄が追加になりました。コメント欄を追加したことにより、「入力FHデータ印刷」の印刷時の用紙方向が「タテ」から「ヨコ」に変わりました。印刷の際には注意して下さい。



- ・ [フォーメーションの編集] で測点やFH・VCLを編集したデータが、リアルタイムで表示されるようになりました。

改定内容・機能説明 (平成22年10月)

○ その他

- ・ [曲線設置] ~ [平面図] のタブに、作業路線名称と管理 No. を表示するように修正しました。



・ インストール先のフォルダ名称

WinRoad/PLAN のインストール先のフォルダ名称は、ドライブの直下に「 WinRoadPLAN_5 」フォルダを作成してインストールして頂くのを推奨しておりますが、Ver. 5.00 からインストール先のフォルダ名称を「 WinPLAN_Vista 」等のように任意に設定することができるようになりました。

但し、フォルダの階層が深くなるとプログラムが起動しなくなる場合がありますので、インストール・フォルダは従来どおり、ドライブの直下に行ってください。

(例) Dドライブに WinPLAN_Vista というフォルダ名でインストールしたい場合

- D:¥WinPLAN_Vista
- × D:¥Program Files¥WinPLAN_Vista

・ データコンバート (旧バージョンとのデータ互換)

Ver. 5.00 以前の WinRoad/PLAN のデータは、そのままコピーしても使用できません。

別紙の「WinRoad/PLAN Ver. 5.00 へのデータコンバート」を参照し、データをコンバートして使用して下さい。

・ ヘルプシステム

Windows Vista/7 では、従来のヘルプが使用できません。

尚、今回の納品内容にはヘルプが含まれていないため、各プログラムの「ヘルプ」ボタンは非表示、又は使用できないようになっています。

ヘルプファイルは現在作成中ですので、完成し次第、製品CDをお送りいたします。